

平成15年度 施策評価表

○総合計画における位置付け等

平成15年 5月26日記入

基本目標	Ⅱ ▼ ゆとりある みどり豊かな環境共生都市をめざして	施策コード	21220
政策名 (章)	第1章 人と自然にやさしい地域社会をつくります	評価担当課	環境事業部 ▼
基本施策名 (節名)	第2節 リサイクル型社会の構築		清掃施設課
施策名	廃棄物の適正処理の推進	課長名	加藤 通一

1 施策の概要・目的

廃棄物の適正処理の推進については、一般廃棄物処理基本計画を基に、エネルギー等として可能な限り有効活用を図った上で、安定的かつ環境に配慮し次のとおり進めております。①清掃工場の適正管理と計画的な整備、②ダイオキシン類等有害物質削減対策、③エネルギーの有効利用、④焼却灰の再利用、⑤最終処分場の計画的な整備

2 施策の現状

清掃工場等から排出されるダイオキシン類などの有害物質については、法令等の基準値を下回っており、余熱エネルギーについては、売電等を行っております。老朽化してきている南清掃工場については、環境への負荷を最小限に抑えた循環型社会の基盤施設となるよう建替計画を進めています。更に最終処分場については、延命化を図るため計画的な整備を進めております。

3 総事業費及び人員

(1) 施策に要している総事業費

1,287,159 千円……構成事務事業全体の事業費合計(人件費含む)

(2) 市民1人当りの事業費

2,090 円/人……人口は、61.6 万人とした。(平成15年4月1日現在人口)

(3) 全施策中の順位(事業費)

この施策の市民一人当たり事業費は、全123施策のうち、第 26 番目です。

(4) 施策に要している人員

53.73 人……構成事務事業全体の人員合計

4 評価指標

指標	指標名および指標式	指標の意図	現状値と目標値			目標
			現状	目標	達成度	目標年度
指標1	中間処理及び最終処分計画の進捗度指標 計画事項(6項目)全体:100% 1項目(17%)ごとに進捗率を算定し、6項目の合計進捗率を出す	清掃工場の適正管理・計画的整備、ダイオキシン類対策、エネルギー有効利用、焼却灰の再利用、最終処分計画	70 % 単位	0 50 100	21年度	目標年度
			100 % 単位	0 50 100	達成度	%
指標2	適正な施設維持管理指標 施設の維持管理事項(3項目)を100% 1項目ごとに進捗率を算定し、3項目合計進捗率を出す。	清掃工場の適正管理、ダイオキシン類等有害物質削減対策、エネルギーの有効利用の3項目	100 % 単位	0 50 100	21年度	目標年度
			100 % 単位	0 50 100	達成度	%
指標3	計画的な施設整備指標 施設の整備計画事項(3項目)を100% 1項目ごとに進捗率を算定し、3項目合計進捗率を出す。	清掃工場の計画的整備、焼却灰の再利用、最終処分計画の3項目	38 % 単位	0 50 100	21年度	目標年度
			100 % 単位	0 50 100	達成度	%

5 必要性…市民ニーズに合っているか、行政需要の変化に対応しているか

廃棄物については、できる限り資源を回収し適正に処理することや、処理に当たっては環境への負荷と最終処分量を最小限にすることが求められています。

6 有効性…期待される効果があがっているか

一般廃棄物については、効率的な維持管理のもと、関係法令等で定めた基準値以下で適正に処理が行われております。今後も継続し安定的かつ環境に配慮した処理を行うため、基幹施設である南清掃工場の建替計画に着手しております。

7 効率性…費用対効果が優れているか、もっと大きな効果が得られるものはないか

市内で排出される一般廃棄物は、市内2工場で焼却し、最終処分場で埋立処理を行っております。管理体制の整ったこの一連のごみ処理システムが既に構築されているので、今後の事業展開を図る上では有用と判断しています。

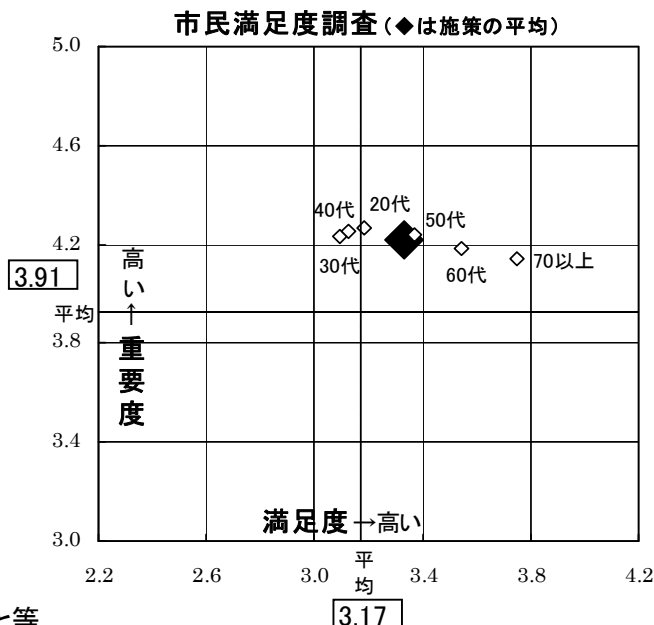
8 市民満足度調査結果からの分析(平成15年度調査)

◆この施策の満足度は、3.330で、調査した51施策の中で8番目です。

◆この施策の重要度は、4.220で、調査した51施策の中で8番目です。

◆この施策の改善要望度は、0.630で、調査した51施策の中で19番目です。

◇年齢別にみると、満足度は20歳代～40歳代まではほぼ同じ水準ですが、50歳代以上では加齢にともなって大きく増加しています。重要度はあまり年齢による格差はみられませんが、60歳代以上でやや低くなっています。

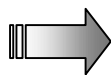


市民満足度調査は、基本施策51項目(節)について調査しています。したがって、上位の基本施策が同じ場合は同じ内容となっています。(「〇総合計画における位置付け等」参照)

9 課題…施策を実現するにあたり、課題となっていること等

10 今後の方向性(一次評価)

今後の方向
<input type="checkbox"/> 拡充する
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持する
<input type="checkbox"/> 見直し



説明及び具体的内容

資源循環型社会の構築に向けて展開している二つの施策の一つである「廃棄物の適正処理の推進」については、今後、環境への負荷と最終処分量を最小限に処理することが求められている。ダイオキシン類などの有害物質の削減や焼却灰の安全処理・再利用という観点から、灰溶融・スラグ化(固形化)といった新技術導入の実現化を目指す必要がある。

11 2次評価

	説明
<input checked="" type="checkbox"/> A	廃棄物のもつ資源としての可能性を追求し、産業・学術分野との連携により新たな技術の研究を進めること。
<input type="checkbox"/> B	
<input type="checkbox"/> C	

12 外部意見

説明
新たな技術の動向等の把握に努め、効果的な施策を展開すべきである。

構成事務事業一覧

事務事業名	担当課	評価年度	決算額(千円)	人員(人)	評価の概要									施策中の優先順位
					総合評価	達成度	必要性	効率性	代替性	満足度	有効性	公平性	今後の進め方	
施設維持補修費	南清掃工場	14	337,970	0.41	AAA	A	A	A	B	B	A	継続	1	
施設維持管理費(一般廃棄物最終処分場)	南清掃工場	15	58,592	6.00	AA	A	A	B			A	B	継続	2
施設維持補修費	北清掃工場	14	32,840	2.00	AAA	A	A	A	A	A	A	継続	3	
施設維持補修費(一般廃棄物最終処分場)	南清掃工場	15	24,519	0.46	AA	A	A	B			A	B	継続	4
施設整備費 南清掃工場	清掃施設課	15	18,688	0.20	AAA	A	A	A			A	A	継続	5
施設運営費 粗大ごみ処理施設	北清掃工場	14	17,062	2.00	AAA	A	A	A	A	A	A	継続	6	
施設運営費(一般廃棄物最終処分場)	南清掃工場	15	5,353	0.13	AAA	A	A	B			A	B	継続	7
ごみ収集車両維持管理費	麻溝台収集事務所	14	43,955	1.00	AA	A	A	A	C	A	A	継続	8	
ゴミ収集車両維持管理費	橋本台収集事務所	15	41,428	1.00	A	B	A	B			A	A	継続	9
し尿収集車両維持管理費	相模台収集事務所	15	14,544	0.10	A	A	B	B			A	B	継続	10
ゴミ収集車両購入費	清掃総務課	15	111,089	0.03	AAA	A	A	A			A	A	継続	11
南清掃工場建替整備推進事業	清掃施設課	15	162,654	12.00	AAA	A	A	A			A	A	継続	12
一般廃棄物最終処分場整備事業	清掃施設課	15			AAA	A	A	A			A	A	継続	13
施設運営費	東清掃事務所	14	251,961	21.00	AA	A	A	B	B	A	B	継続	14	
施設維持管理費	東清掃事務所	14	54,470	2.50	AA	A	A	B	B	A	A	継続	15	
施設維持補修費	東清掃事務所	14	35,447	1.00	AA	B	A	B	B	A	A	継続	16	
施設維持管理費	相模台収集事務所	15	15,699	0.50	A	A	A	B			A	継続	17	
施設運営費	橋本台収集事務所	14	14,582	0.20	A	C	A	A	A	B	A	継続	18	
施設維持管理費 麻溝台収集事務所	麻溝台収集事務所	15	12,539	0.20	A	B	B	A			A	継続	19	
し尿処理手数料徴収経費	相模台収集事務所	14	19,537	2.00	AA	A	A	A	B	A	A	継続	20	
し尿収集業務経費	相模台収集事務所	14	10,276	1.00	AA	A	A	A	B	A	A	継続	21	
循環型社会普及啓発事業	清掃総務課	14	2,704	0.00	A	A	B	B	B	B	A	見直し	22	
ごみ処理広域化調査負担金	清掃総務課	15	1,250	0.00	AA		A	B			A	A	継続	23